ONKYO®

■ BASE-V50 / BASE-SW50 / NR-365 （設定方法一覧）

■ テレビ、AV機器との接続方法・かんたん操作について

・本機の背面には接続のための端子が装備されています。それぞれの端子は本機の「入力切換ポジション（表示）」にあらかじめ割り当てが決められています。以下の表を参考に接続を行ってください。操作の際は、入力切換（INPUT）ボタンを繰り返し押して、再生したい機器が接続されている端子に入力表示をあわせると、その映像や音を楽しむことができます。接続したAV機器の再生をスタートしたうえで本機のボリューム調整、お好きなリスニングモードに切換えればかんたんに操作できます。

●入力/出力端子の割り当て表

入力切換ポジション(表示)	HDMI端子	光/同軸端子	ライン(ピン)端子
BD/DVD	HDMI 1		
CBL/SAT		COAXIAL	
STB/DVR	HDMI 2		
GAME 1	HDMI 3		
GAME 2		OPTICAL 1	
PC	HDMI 4		
AUX			LINE1
TAPE			LINE2
TV/CD		OPTICAL 2	

・なお、テレビとのHDMI接続は本機の「HDMI OUT」と接続する必要があります。テレビがARC機能（※）に対応している場合はテレビ側はARC対応のHDMI端子に接続ください。テレビがARC機能に対応していない場合は、テレビと本機とを光デジタルケーブル等で接続する必要があります。
（※）テレビとAVアンプ（本機など）を1本のHDMIのみで接続可能とする機能です。

入力切換ボタン（INPUTボタン）
押すたびに入力表示が切換わり、入力表示は背面の各端子に割り当てられています。
任意のAV機器をシアター再生するときは、対応する入力表示にあわせることで映像と音声が入力して再生される仕組みになっています。

■ セットアップメニュー（設定）

- 本製品の設定を行うには、リモコンの「ホーム」ボタンを押します。各項目の決定は「決定」ボタンで、ひとつ前の項目に戻るには「戻る」ボタンを押してください。
- セットアップの内容は以下の表の階層となります。

＜設定項目階層＞	お買い上げ時の設定は以下のとおりです。	
入力端子の割り当て（1.Input Assign）	BD/DVD	HDMI1
取扱説明書　P58	CBL/SAT	COAXIAL
	STB/DVR	HDMI2
	GAME 1	HDMI3
	GAME 2	OPTICAL 1
	PC	HDMI4
	AUX	LINE 1
	TAPE	LINE 2
	TV/CD	OPTICAL 2
スピーカー詳細設定（2.Sp Config）	Subwoofer	Yes
取扱説明書　P59	Front	Small
	Center	None
	Surround	None
	Crosover	120
スピーカー距離（3.Sp Distance）	Unit	meters
取扱説明書　P60	Left	3.6m
	Right	3.6m
	Subwoofer	3.6m
スピーカー音量レベル（4.Level Cal）	Left	0dB
取扱説明書　P60	Right	0dB
	Subwoofer	0dB
音の設定・調整（5.Audio Adjust）	Input (Mux)	M
取扱説明書　P61	Inputo(MN)	L+R
	Panorama	off
	Dimension	0
	Center Width	3
	Center Image	2
	LstnAngle	Wide
入力ソースの設定（6.Source Setup）	A/V Sync	0ms
取扱説明書　P62～	Name	－－－
	FixedMode	off
ハードウェア設定（7.Hardware）	Volume OSD	On
取扱説明書　P65	AutoStby	off
HDMI設定（8. HDMI Setup）	HDMI Ctrl	off
取扱説明書　P65	THRU	off
	Audio TV Out	off
	Lip Sync	On
	Window	Multi
	Pos	Bottom
ネットワーク（9. Network Setup）	MAC Address	
取扱説明書　P68	DHCP	Enable
	IP Address	
	Subnet Mask	
	Gateway	
	DNS Server	
	Proxy URL	
	Proxy Port	
	NET Stby	off
	Notice	Enable

ONKYO®

■ HDMI連動機能の設定方法

・HDMIコントロール設定（HDMI Ctrl）⇒初期設定はOFFになっています。有効にするためには
本体のセットアップメニューでONにしてください。
・HDMIスルー（※）⇒HDMI Ctrl設定をONにすることで有効となります。
（※）アンプがスタンバイ状態時でもHDMI接続したAV機器の映像信号をテレビに伝送できる機能。
・オーディオリターンチャンネル（※ARC）機能⇒上記のHDMIコントロール設定を初めてONにしたとき「自動（Auto）」に切換わり機能がONになります。（※）テレビとAVアンプを1本のHDMIのみで接続可能とする機能。
●HDMI連動機能とは、本機とHDMI 接続したCEC 対応テレビやAV 機器との「電源ON/OFF」や「入力切換」などを自動で連動できる機能です。テレビのリモコンを使用して、本機の音量調整などのコントロールも可能になります。

■ リスニングモードの操作について

・リスニングモードはLISTENING MODEボタン（本体）、リスニングモードボタン（リモコン）を押すと、それぞれの特長あるモードに切換わります。
・実際に音を出しながら、リスニングモードをいろいろと切換えていき、その都度音の感じを確かめた上で、お好みのモードにあわせてください。
例えば「DIRECT」というモードは、入力された信号がそのまま再生されるため、音楽CD の2ch の信号が入力されればステレオで再生、地上波デジタル放送のAAC の5.1ch 信号が入力されれば5.1ch で（2ch 信号入力ではステレオで）再生、ブルーレイディスクやDVD のドルビーデジタル信号が入力されればそのチャンネル数に応じたドルビーデジタル音場で再生される便利なモードです。
・その他のリスニングモードの説明は取扱説明書44ページ以降をご参照ください。